南アルプス市 平成 26 年度

事務事業マネジメントシート *> 2年毎代次判、中世計画咨判 作成日日

				(<u> 隶) </u>	以負科 美洲	计四)	負料	1 F	成日 H 2	27 3	•	月	25 日1	F队
				献血推注	進協力事業			部局		R健福祉部		単位番			5182
	事務事業名			115 (11111 1 1111)	_ 100 / 3 1 / AC			課室		建康増進課		課長名		深澤	
-		1	N7		L	実施計画事業	川川	担当	健 会計	康企画担当 名称	款	担当者	日目	切.フ 細目	
	基本政策		IV	快適で心のかよい	いあう都市づくり		予算	科目	<u>云</u> 司	一般	04		01	020	
	_,	本 計]	18												
	政 策	画		健康づくりの推進	<u>É</u>			4 //		の制度による					
	+/ //-	体系	31	ル暦 医療の扱	(L:		争業	区分		の制度による					
	施策	糸		保健・医療の推進	臣				□義	務化されてし	いる協	ß議会等σ	負担:	金	
	事業期間	□単	年度の	み 🔽 単年度繰返	호 (開始年度	15 年度)	法会	オ根拠	宇	全な血液製剤	สเก#	ア 定 供 給 の	確保	等に関す	ス決律
				複数年度	\sim	年度)	1=7.							守に対り	SIMH
事	事業の内容・・・其	明間限	定複数	年度事業は次年度以	以降3年間の計画に (1) (2) (4) (5) (4) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	<mark>内容も記載</mark>	事業	費の主	な内部	く (26年)	度 氵				#∓ / - / m \
務	市氏を対象に献皿 血を年10回程度は	の促進	進を図る。山梨県赤十字血液 ナスと伴に その他の団体(商		タセンターの依頼に T仝・年2回 ライナ	-より、巾土惟の魞 ンズクラブ・年1同)の	項目(細		卯 <i>)</i> も	金額(千円		項目(細節/	金	額(千円)
事業	1を年10回程度実施すると伴に、その他の団体(商工会:年2回、ライオンズクラブ:年1回)の E催の献血にも協力する。)。1人でも多くの協力が得られるよう広報、ポスター、ホーム						ての作	丛 和月1	₹		52				
の	にほの M 血にも										····•				••••••
1220	を贈呈している。(」	血液セ	ンター、	ライオンズクラブから	らも記念品の贈呈は	あり)				••••••••••			•••••		
要												į	計		52
1	現状把握(De	O)													
_	事務事業の目的		=												
	活動							⑤ 活	動指標	票(事務事業の	の活動	動量を表す	指標		
		市内5	会場に	て13回程度実施する	る予定である。(実施回数は山梨県赤				名称					単	位
20	一个人们到门 位	十字血	1液セン	ターからの依頼によ	るため未確定であ	る。)	⇒	ア献	血実施	10数			<u>.</u>	Ē	<u> </u>
27	/年度活動予定								血協力	力者数					\
		- 李 (十:	# 1572	た対色にしている/	ひか) * 1 か白色	*次汇生	-	ウサ	色比描	票(対象の大き	L+ +	丰士 比描	\ ** 宁	(+=7.2.1.)	+>1 >
(Z)	対象(この事物事	未は	話し、 「川で	を対象にしているの	カか) 本人で日常	》	1	(A)	外 打日 作	R(対象の人) 名称	252	衣9拍標)致子	is 記入し 当	ない 位
								ア献	血協力	力が り対象者(16	造へ	-64歳)		<u>Ŧ</u>	/ /
市戶	5						⇒		III. [/J/J] /	17/13/- 日 (10	7///354	01/1/0//			
								イ ウ		•••••	•••••			•••••	•••••
3	意図(この事務事	業によ	り対象を	どのような状態にし	ていくのか、どの。	ように変えるのか)		⑦成:	果指標	票(対象における	る意図	の達成度を	を表す排	旨標)数字(は記入しない
										名称				単	位
医猪	そに必要な血液製剤	乳の安	定的な研	雀 保			⇒	ア 20 イ 40	0cc献	血者					<u> </u>
								1 40	UCC駅	.皿有					`
(((((((((((((上位目的(どのよ	うた糸	生里に糸	きび付けるのか)					位成耳	見指標(結果)	の達	成度を表す	古指煙) 数字付	記入したい
	TEGIN(C 0)6	, J. C. III	17/10/1	10 1117 00273 /			1			名称	•••••			/ 	位
適切	刃な医療の推進						l ⇒	ア市	ピアンケー	ートの緊急医療体	本制に	ついての満足	足度	9	<u>-</u>

,								イ							
				04 <i>F</i> F	0.F.左. 左] `	イ		00左座		00/5	#	 	左连
	事業費・指標の持	生移	単位	24年度 (決質・実績)	25年度	26年度	2	7年度		28年度		29年		最終	年度
(2)	国庫支	出金		24年度 (決算・実績) 0	25年度 (決算・実績) 0	26年度 (決算見込·実績) ()	2	イ <mark>7年度</mark> 算・目標	0	28年度 (計画·目標)	0	29年 (計画·E			年度
(2)	国庫支	出金	千円千円	(決算・実績)	(決算・実績)		2					-			
(2)	国庫支	出金	千円 千円 千円	(決算·実績) ()	(決算·実績) ()		2		0		0	-			
(2)	財 国庫支に 事 次 供支出 事 次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	出金 1金 責 也	千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 0 0 0 0	(決算·実績) 0 0 0 0	(決算見込·実績) 0 0 0 0	2		0 0 0 0	(計画・目標)	0 0 0	-			
(2)	財 国庫支 リ 県支 原 地方 大 その 一般則	出金	千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 0 0 0 0 0 102	(決算·実績) 0 0 0 0 0	(決算見込·実績) 0 0 0 0 0 98	2	算・目標	0 0 0 0 88	(計画・目標)	0 0 0 0 88	-	目標)	(トータル	ンコスト・目標)
(2) 年間トータル	国庫支 東京 東京 東京 地方 での での 一般 事業費計	出金 金 責 也 (A)	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 0 0 0 0 0 102 102	(決算·実績) 0 0 0 0 0 51 51	(決算見込·実績) 0 0 0 0	2	算・目標	0 0 0 0	(計画・目標)	0 0 0 0 88 88	-		(トータル	
(2) 年間トータルコ	国庫支託	出金 遺 遺 也 ぶ (A)	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 0 0 0 0 0 102 102 1	(決算·実績) 0 0 0 0 51 51	(決算見込·実績) 0 0 0 0 0 98 98 98	2	算・目標	0 0 0 0 88 88	(計画·目標) {	0 0 0 0 88 88 1	-	目標)	(トータル	ンコスト・目標)
(2) 年間トータルコス	国庫支 東京 東京 東京 地方 での での 一般 事業費計	出金 遺 遺 也 (A) 動 動 動 (A)	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 0 0 0 0 0 102 102	(決算·実績) 0 0 0 0 0 51 51	(決算見込·実績) 0 0 0 0 0 98	2	算・目標	0 0 0 0 88	(計画·目標)	0 0 0 0 88 88	-	目標)	(トータル	ンコスト・目標)
(2) 年間トータルコス	国庫支氏	出金 遺 遺 也 (A) 動 動 動 (A)	千円 千円 千円 千円 千円 十円 十円 千円	(決算·実績) 0 0 0 0 102 102 102 108	(決算·実績) 0 0 0 0 51 51 1	(決算見込·実績) 0 0 0 0 0 98 98 98 1	2	算·目標 3 4	0 0 0 88 88 1 85 87	(計画·目標) (計画·目標)	0 0 0 0 38 88 1 35	-	0	(トータル	<u>コスト・目標</u>)
(2) 年間トータルコス	国庫支!	出金 1金 他 が源 (A) 事人数 時間 (B)	千円 千円 千円 千円 千円 十円 十円 千円	(決算·実績)	(決算·実績)	(決算見込·実績)	2 (予	算·目標 3 4 1	0 0 0 88 88 1 85 87 75	(計画·目標) (計画·目標) (計画·目標)	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	国庫支に	出金 1金 1個 1万 (A) 1番 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	千円円円円円円円円 千円円円円 千月円円円	(決算·実績) 0 0 0 0 102 102 102 1 85 387 489	(決算·実績) 0 0 0 0 51 51 1 85 387 438	(決算見込·実績)	2 (予	算·目標 3 4 1	0 0 0 88 88 1 85 87	(計画·目標) (計画·目標) (計画·目標)	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	国庫支!	出金 造版	千円 千円 千円 千円 人 時間 千円 八	(決算·実績)	(決算·実績) 0 0 0 51 51 1 85 387 438 13.0 973.0	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0	(計画·目標) (計画·目標) (計画·目標)	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	事業費 照	出金	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績)	(決算·実績)	(決算見込·実績)	2 (予	算·目標 3 4 1	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0	(計画·目標) (計画·目標) (計画·目標)	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	国庫支!	出金	千円 千円 千円 千円 人 時間 千円 八	(決算·実績)	(決算·実績) 0 0 0 51 51 1 85 387 438 13.0 973.0	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0	(計画·目標) (計画·目標) (計画·目標)	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	事業費 照	出金 (A) (A) (B) アイウアイウ	于円 干円 干円 干円 干円 大 時間 千円 人 勝円 人	(決算·実績)	(決算·実績)	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95 43,97	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0	(計画·目標) {	0 0 0 0 0 0 0 0 888 1 1 775 33.0 9.0 0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	事業費 照	出金 遺 しが (A) 事間 (B) アイウアイウア	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 時間 千円 人	(決算·実績)	(決算·実績)	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95 43,97	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0	(計画·目標) { { { { { { { { { { { { { { { { { {	0 0 0 0 0 0 0 0 888 1 1 775 33.0 9.0 0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	事業費	出金には「一般のでは、19年間には、19年間に	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 6 千円 人 人 人	(決算·実績)	(決算·実績)	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95 43,97	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0	(計画·目標) {	0 0 0 0 0 0 0 0 888 1 1 775 33.0 9.0 0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコス	事業費	出金 遺 しが (A) 事間 (B) アイウアイウア	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 時間 千円 人	(決算·実績)	(決算·実績)	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95 43,97	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0	(計画·目標) {	0 0 0 0 0 0 0 0 888 1 1 775 33.0 9.0 0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコスト	事業費	出金	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人 人 %	(決算·実績)	(決算·実績)	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95 43,97	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0	(計画·目標) {	0 0 0 0 0 0 0 0 888 1 1 775 33.0 9.0 0	-	<u>0</u>	(トータル	0 0
(2) 年間トータルコスト (3)3	事業費 財源内訳 事業職 (A)+(B) 活動指標 対象 指標	出金	FR	(決算・実績) 0 0 0 102 102 1 85 387 489 13.0 981.0 45,043.0 159.0 696.0	(決算・実績)	(決算見込·実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95 43,97 67	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0	(計画·目標) {	0 0 0 0 0 0 888 1 1 885 337 775 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0	(hm·E	0 0 0	(トータル	- コスト·目標) - 0 - 0 - 0
(2) 年間トータルコスト (3)3	事業費 財源内訳 事業職 (A)+(B) (A)+(B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B)	出金	FR	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	2 (予	第·目標 3 4 1 95 43,97 67	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0	(計画·目標) {	0 0 0 0 0 0 888 1 1 885 337 775 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0	(hm·E	0 0 0	(トータル	- コスト·目標) - 0 - 0 - 0
(2) 年間トータルコスト (3)30 ①	事業費 財源内訳 事業職 (A) + (B)	出: (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	TH	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	事業者(34 41 95 43,97 15 67	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0 9.0	(計画・目標) { {	0 0 0 0 0 88 88 1 35 87 75 9.0 9.0	(計画・E	0 0 0	(トータル	- コスト·目標) - 0 - 0 - 0
(2) 年間トータルコスト (3)3 ① (1) (2)	事業費 国庫支託 国東支託 関源内訳 事業費 本 一般計 で 一般計 で 一般計 で 一般計 で 一般計 で 一般	出金貴世源(A)類・一・「カー・「カー・「カー・「カー・「カー・「カー・「カー・「カー・「カー・「カー	千円円 千円円 千円円 千円円 千円円 千円円 千円円 千円円 千円円 人 <td< th=""><th>(決算・実績)</th><th>(決算・実績)</th><th>(決算見込・実績)</th><th>事業者(</th><th>34 41 95 43,97 15 67</th><th>0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0 9.0</th><th>(計画・目標) { {</th><th>0 0 0 0 0 88 88 1 35 87 75 9.0 9.0</th><th>(計画・E</th><th>0 0 0</th><th>(トータル</th><th>- コスト·目標) - 0 - 0 - 0</th></td<>	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	事業者(34 41 95 43,97 15 67	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0 9.0	(計画・目標) { {	0 0 0 0 0 88 88 1 35 87 75 9.0 9.0	(計画・E	0 0 0	(トータル	- コスト·目標) - 0 - 0 - 0
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (3) (2) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	事業費 国庫支出 事業費 国東支出 事業費 事業費 本 一般計 事業職 不明 事業職 不明 本 一般計 事業職 不明 本 一般計 事業職 不明 本 一般計 事業 表	出:金貨 地源 (3人間)	一円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	事業者(34 41 95 43,97 15 67	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0 9.0	(計画・目標) { {	0 0 0 0 0 88 88 1 35 87 75 9.0 9.0	(計画・E	0 0 0	(トータル	- コスト·目標) - 0 - 0 - 0
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (3) (2) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	事業費 国庫支出 事業費 国庫支出 事業費 本 一般 事業職 (A)+(B) 活動指標 対象 指標 上位 水 事務事業 はいか? 事務事業を取り巻	出:金貨 地源 (3人間)	一円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	事業者(34 41 95 43,97 15 67	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0 9.0	(計画・目標) { {	0 0 0 0 0 88 88 1 35 87 75 9.0 9.0	(計画・E	0 0 0	(トータル	- コスト·目標) - 0 - 0 - 0
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (4)	事業費 国庫支に	出金	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	事業者(34 41 95 43,97 15 67	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0 2.0 血の受	(計画・目標) {	0 0 0 0 0 88 88 1 1 85 87 75 3.0 0.0 0 0.0	施されるよる。	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(トータル	- コスト·目標) - 0 - 0 - 0
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (4)	事業費 国東支に (A) + (B)	出金	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	事業者(34 41 95 43,97 66 67	0 0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 2.0 2.0 血の受 年々海	(計画・目標) {	0 0 0 0 0 38 1 88 1 1 85 37 75 3.0 0.0 0 0.0	(計画・E 施されるよ る。	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	要な措置	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(2) 年間トータルコスト (3)3 (4) ① ② ③ (4) ①	事業費 国庫支に	出金	一	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	2 (予	3 44 1 95 43,97 67 たよる献 64歳)が ニームペ	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0 2.0 血の受 年々演	(計画・目標) (計画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画	0 0 0 0 0 38 1 35 37 75 3.0 0.0 0.0 0.0	(計画・E (in + in +	0 0 0 0 う、必	要な措置	の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(2) 年間トータルコスト (3)3 (4) ① ② ③ (4) ①	事業費 国庫支託	出金	一	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	2 (予	3 44 1 95 43,97 67 たよる献 64歳)が ニームペ	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0 2.0 血の受 年々演	(計画・目標) (計画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画	0 0 0 0 0 38 1 35 37 75 3.0 0.0 0.0 0.0	(計画・E (in + in +	0 0 0 0 う、必	要な措置	の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(2) 年間トータルコスト (3): ① ② ③ (4) ① ②	事業費 国庫支託 国際 支託 関源内訳 事業費 本	出: (香)	一	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	2 (予	3 44 1 95 43,97 67 たよる献 64歳)が ニームペ	0 0 0 88 88 1 85 87 75 3.0 7.0 2.0 血の受 年々演	(計画・目標) (計画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画・用画	0 0 0 0 0 38 1 35 37 75 3.0 0.0 0.0 0.0	(計画・E (in + in +	0 0 0 0 う、必	要な措置	の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

	事務事業名	献血推進協力事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課					
2	評価(Check1)担当者による	事後評価 (複数年度事業は途中語	平価)								
的妥当性評	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系 の施策に結びつき、貢献しているか? 意図が上位目的に結びついているか? ② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行 わなければならないのか? 民間やNPO、市民協働に移行すること は可能か? ③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、こ	 試びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 結びついている ⇒【理由↓】 血液製剤が十分に確保されることにより、適切な医療が受けられる。 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 妥当である ⇒【理由↓】 法律によりその責務が市町村に課せられている。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 民間・NPO □ 市民協働 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 									
	の事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か?目的や事業の必要性を見直す余地はあるか? ④ 成果の向上余地	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第5条により、市町村の責務と定められいる。									
	今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか?できない場合は何が原因でできないのか? ⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性	 ▼ ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 向上余地がない ⇒【理由↓】 少子高齢化による献血協力対象者(16歳~64歳)が年々減少すると予想される。 									
有効性評価	類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか?	 類似事務事業がある ⇒ (類似する事務事業の名称を記入↓) 統合・連携ができる ⇒ 【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 統合・連携ができない ⇒ 【理由↓】 類似事務事業がない 									
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか?また成果から考えて、休止・廃止することはできるか?	□ 影響なし □ 影響あり ⇒ 【理由と影響の内容 医療に必要な血液製剤の不足。	[↓	■ 休止・廃止ができる ▼ 休止・廃止できない 大律により義務付けられ	⇒【理由↓】						
効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減 できないか?(仕様や工法の適正化、 住民の協力など)	□ 削減余地がある ⇒【理由・具☑ 削減余地がない ⇒【理由↓」事務費は廉価な献血記念品であること	1	3評価(Check2)·4 ^難	今後の方向性	:IC反映					
[評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できない か?(事業のやり方の見直しによる業務 時間の削減や臨時職員対応や外部委 託による削減はできるか?)	 □ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 □ 削減余地がない ⇒【理由↓】 採血者数は献血実施時間に比例しているため削減は出来ない。 									
平性	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?受益者負担を見直す必要はないか?公平公正か?	 見直し余地がある ⇒【理由・具体 公平・公正である ⇒【理由↓ 試血協力対象者は法律によりその年齢は適正である。 		3評価(Check2)・4 ウ中で献血に協力いた							
	評価(Check2)担当課管理者										
	③ 効率性	し余地あり し余地あり し余地あり			<mark>こと、課題、今後</mark>	の方向性等について)					
(1 □ □ (2 引き	4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN) (1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可										
					県優先度評価線 ⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅⋅						